

令和6年度

おおた

# 行田市立太田小学校

## 足袋作り体験



第3学年

### 特色

- 行田市は、足袋作りが盛んな地域であり、3年生は社会科の「わたしたちの市でつくられるもの」の学習で、足袋作りについて学んでいる。児童が地域の伝統産業についてより深く学び、地域に愛着をもって生活していってもらいたいという思いから、学区内にある縫製加工会社に依頼し、児童がデザインを手がけた世界に一つだけの足袋を作る活動を行っている。

### 児童の感想

- 行田は日本一の足袋産地ということが分かった。また、足袋の作り方は13段階もあり、作るのにとても時間がかかることが分かった。
- カラフルな足袋や地下足袋、ランニング用の足袋などたくさんの種類があることを学んだ。また、足袋のコンテストがあることを知って、コンテストにはどんな足袋が出るのかとても気になった。

### 成果

- 実際に足袋作りを体験することで、児童の興味・関心が深まり、意欲的に学習に取り組むことができた。
- 授業後に、行田市の伝統文化について調べたり、地域の行事に参加したりする児童がおり、地域学習の大切さを改めて感じた。